

第71回中部・第72回関西 IVR 研究会

会場

柿安シティホール(桑名市民会館)

開催日

令和5年2月4日(土)

本研究会の専用ホームページ: <https://entorres.com/ivr-71chubu-72kansai/>



当番世話人

第71回中部 IVR 研究会 山中 隆嗣 (三重大学放射線医学講座)

第72回関西 IVR 研究会 山門 亨一郎 (兵庫医科大学放射線医学教室)

事務局

三重大学放射線医学教室

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地

TEL 059-231-5029 FAX 059-232-8066

E-mail: chubuiivr7172@gmail.com

シームレス IVR-CT ソリューション

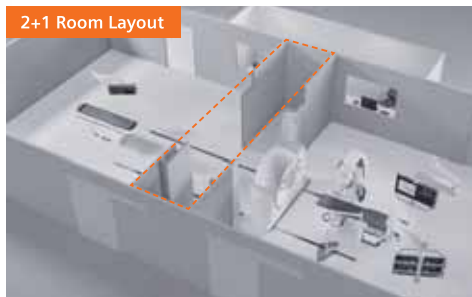
nexaris Angio-CT

At the nexus of treatment innovation

www.siemens-healthineers.com/jp



まるで、ひとつのモダリティのような使用感。
血管撮影装置 Artis シリーズと X 線 CT 装置 SOMATOM シリーズの
さらに深い融合が、インターベンションの
あらたなワークフローを生み出します。



+1 Room「CTガレージ」でより効率的な運用へ

自動扉を2枚にして、隣接する検査室間にスライディングガントリCTの格納スペースを設置。どちらの部屋でもCT撮影が可能だけでなく、撮影後はCTガントリが邪魔にならずにワーキングスペースを確保します。

両方の部屋にX線防護自動扉があるので、完全に独立した初療室としても使用可能です。

据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置
アーティス zee 認証番号：218AIBZX00043A01
アーティス zee T 認証番号：218AIBZX00069A01
アーティス Q 認証番号：224AABZX00174000
アーティス pheno 認証番号：219AIBZX00107A01
アーティス icono 認証番号：301AABZX00030000

全身用X線CT診断装置
SOMATOM デフィニション Edge 認証番号：224AABZX00093000
SOMATOM コンフィデンス 認証番号：229AIBZX00012000

SIEMENS
Healthineers

目 次

会場アクセス	2
会場案内図	3
日 程 表	4
ご 案 内	6
プログラム	9

◇ 会場アクセス ◇

柿安シティホール（桑名市民会館）

〒511-0068 三重県桑名市中央町3丁目20番地

TEL 0594-22-8511

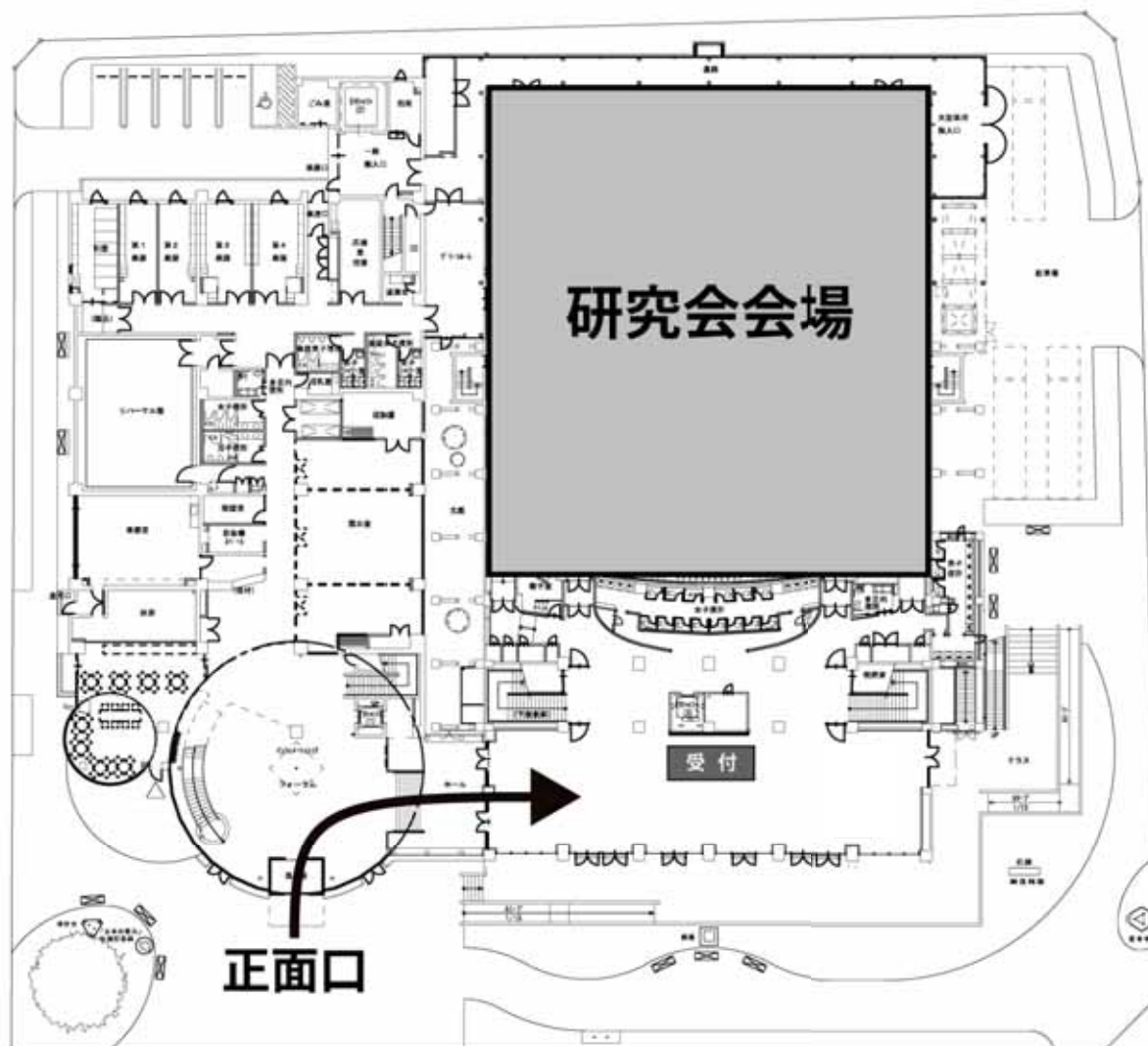


◇ 公共交通機関をご利用の場合
近鉄・JR 桑名駅下車 徒歩約10分

◇ お車をご利用の場合
東名阪自動車道 桑名IC から約15分
※駐車台数には限りがございます。

◇ 会場案内図 ◇

柿安シティホール 大ホール



注意) ホール内は飲食禁止です。

日 程 表

令和 5年 2月 4日（土）

世話人会

12:00 - 12:40	中部 IVR 世話人会（3 階会議室※）
12:00 - 12:50	関西 IVR 世話人会（3 階会議室※）

※冒頭 10～15 分は中部・関西合同で世話人会を行い、その後、中部と関西で別室に分かれて世話人会を行います。同日会場にてご案内いたします。

セッション

13:00 - 13:05	開会の挨拶	
13:05 - 13:42	セッション 1（1-5）	塞栓 1
13:43 - 14:18	セッション 2（6-9）	塞栓 2
14:28 - 15:04	セッション 3（10-14）	門脈
15:05 - 15:33	セッション 4（15-18）	大血管
コーヒースタンド		
15:58 - 16:44	セッション 5（19-24）	穿刺焼灼療法・被ばく防護
16:45 - 17:22	セッション 6（25-29）	AVM・異物回収
17:27 - 18:04	セッション 7（30-34）	胆道・胸部
18:04 - 18:09	閉会の挨拶	

企業展示

12:30 - 18:15	10 社	
	東海メディカルプロダクツ株式会社	テルモ株式会社
	東レ・メディカル株式会社	メディキット株式会社
	富士フイルムメディカル株式会社	シーマン株式会社
	株式会社メディコスヒラタ	株式会社テクノクラート
	コヴィディエンジャパン株式会社	株式会社メディコン
	（順不同）	

令和5年2月4日(土) 柿安シティホール				
	主会場 大ホール (1階)	企業展示 ロビー (1階 大ホール前)	中部IVR 世話人会 会議室 (3階)	関西IVR 世話人会 会議室 (3階)
12:00	11:50～ 受付開始			
			12:00～12:40	12:00～12:50
13:00	開会の挨拶 13:05～13:42 セッション 1	12:30～18:15 企業展示 (10社)		
14:00	13:43～14:18 セッション 2			
15:00	14:28～15:04 セッション 3			
	15:05～15:33 セッション 4			
16:00	15:58～16:44 セッション 5			
17:00	16:45～17:22 セッション 6			
18:00	17:27～18:04 セッション 7			
	閉会の挨拶			

ご 案 内

◆ 参加方法（オンラインによる事前登録が必要です。）

参加者は、本研究会専用サイト(下記)から、オンラインで事前参加登録を行ってください。

本研究会専用サイト <https://entorres.com/ivr-71chubu-72kansai/>

参加登録は、オンラインでのみ可能です。

現地受付で参加登録はできませんので、研究会前日までにお手続きを済ませてください。

参加費は、当日、会場受付にてお支払いください。

ステップ 1 / 参加登録

ステップ 2 / 研究会ネームタグ印刷 参加証印刷

The poster is titled "第71回中部・第72回関西 IVR研究会" (71st Chubu・72nd Kansai IVR Conference). It outlines the registration process in two steps:

- STEP 01 参加登録** (Registration): Requires advance registration. After registration, participants must print their name tag (ネームタグ) from the website. On-site registration is not possible. Participants must pay the fee (2,000 yen) at the venue upon presenting their name tag. Scanning the QR code on the name tag completes the registration.
- STEP 02 研究会ネームタグ印刷・参加証印刷** (Printing of name tags and certificates): This step involves printing the name tags and certificates at the venue.

Additional information includes: "参加費 2,000円※現金のみ" (Participation fee 2,000 yen, cash only) and a note that payments must be made at the venue and that 1,000 yen bills are preferred for convenience.

参加費：2,000円（会場受付にて）

- ・ 参加費支払いは現金のみです。
- ・ 出席証明書については、研究会専用ページから参加者本人で発行してください。
- ・ 出席証明書は研究会当日以降に発行可能となります。

◆ 参加者の皆様へ

- ・ **【重要】オンライン事前登録がお済みの方は、研究会参加ページからネームタグ（名札）を印刷して当日会場にご持参下さい。**

- ・ 受付にてホルダーをお渡しします。研究会開催中は常に名札を着用してください。
- ・ 事前登録がお済みでない方は、入場前にご自身の PC やスマートフォンなどでオンライン登録を行い、受付でネームタグ（名札）を受け取り、参加費をお支払いください。
- ・ 現地受付での参加登録はできません。
- ・ 会場入室時にネームタグの QR コードをスキャンして、参加の確認をさせていただきます。スキャン後、研究会専用ホームページ上から出席証明書の発行が可能となります。
- ・ スキャン受付時間は以下の通りです。

QR コードスキャン受付時間

令和5年2月4日(土) 11:50 - 17:30

- ・ ロビーや会場内では、マスク着用と手指消毒にご協力ください。体調不良や新型コロナウイルスの濃厚接触者である場合などは参加をお控えください。

◆ 座長へのご案内

- ・ ご担当のセッション開始 10 分前までに会場内にてご待機ください。
- ・ 発表時間は以下の通りです。時間管理をお願いいたします。

一般演題 発表 6分 + 質疑 2分

症例報告 発表 5分 + 質疑 2分

◆ 演者へのご案内

プレゼンデータの準備

① プレゼンデータの作成

- ・ ご発表の冒頭に、利益相反スライドをご開示ください。
- ・ フォントは標準フォントを使用してください(特に MacOS などは注意が必要です)。
- ・ PowerPoint 内の動画データは「埋め込み形式:pptx 形式」のみ対応しております。
- ・ ファイル名は「演題番号_演者氏名_演題名」にしてください。
- ・ PowerPoint にパスワードを設定しないでください。

② プレゼンデータの登録

- ・ 事務局から届く提出用 URL にプレゼンデータをアップロードしてください。

アップロード締め切り: 令和5年2月2日(木) 16:00

＜アップロードされたデータは、研究会終了後、速やかに消去します。＞

発表当日のご案内

- ・ 当日、PC 受付デスクはありませんので、必ず期日までにプレゼンデータをアップロードしてください。
- ・ 発表開始10分前までに、次演者席にご着席ください。
- ・ 登壇後に登録いただいたプレゼンデータをスクリーンに映写します。演台上のキーボードを使ってスライドの操作をお願いいたします。ご発表、質疑応答は演台のマイクで行ってください。
- ・ 発表時間は以下の通りです。**時間厳守**をお願いします。

一般演題 発表 6分 + 質疑 2分

症例報告 発表 5分 + 質疑 2分

抄録提出のお願い

- ・ 抄録(演題名、演者名{共同演者含}、所属を含め400字以内)を、令和5年1月13日までに演題応募ページからご登録下さい。

第71回中部・第72回関西 IVR 研究会

令和5年2月4日(土) 大ホール

13:00

開会の挨拶

セッション 1 【塞栓①】 (演題1~5)

13:05~13:42 座長 藤森 将志 (三重大学)

1. 大型肝細胞癌に対する球状塞栓物質を用いた肝動脈塞栓術 多施設共同第Ⅱ相試験: 結果報告

三重大学	放射線科	藤森 将志、山中 隆嗣、松下 成孝
愛知県がんセンター	放射線診断・IVR 部	稲葉 吉隆
がん研有明病院	超音波診断・IVR 部	佐藤 洋造
大阪公立大学	放射線科	山本 晃
手稲溪仁会病院	放射線診断科	児玉 芳尚
近畿大学	放射線診断科	鶴崎 正勝
奈良県立医科大学	放射線・核医学科	西尾福 英之
名古屋市立大学	放射線診断・IVR 科	下平 政史
兵庫医科大学	放射線科	山門 亨一郎

2. 小児に対し部分脾動脈塞栓術を施行した一例

名古屋大学	放射線科	小木曾 由梨、長坂 憲、兵藤 良太、松島正哉 駒田 智大、岩野 信吾、長縄 慎二
-------	------	---

3. 膵癌に伴う胆道出血に対して TAE を施行した 3 例

愛知医科大学	放射線医学講座	成田 晶子、竹原 有美、岡田 浩章、山本 貴浩 池田 秀次、泉 雄一郎、北川 晃、太田 豊裕 鈴木 耕次郎
--------	---------	---

4. 膵移植術後のグラフト十二指腸出血に対する TAE

金沢大学	放射線科	小川 宜彦、松本 純一、扇 尚弘、小森 隆弘 谷村 伊代、小林 知博、米田 憲秀、小林 聡 蒲田 敏文
------	------	---

5. Patient-derived tumor xenograft liver rat model による Interventional radiology procedure を用いた抗癌剤効果判定試験の実用化にむけて

大阪公立大学	放射線診断学・IVR 学	影山 健、尾崎 正典、山本 晃、阪井 雄紀 城後 篤志、寒川 悦次、三木 幸雄
同	肝胆膵外科学	江口 慎平、木村 健二郎
奈良県立医科大学	放射線診断・IVR 科	西尾福 英之

セッション 2 【塞栓②】（演題6～9）

13:43～14:18 座長 上嶋 英介 （神戸大学）

6. 巨大静脈瘤を伴う腎動静脈瘻に対し動脈塞栓および静脈結紮にて腎機能温存下に治療しえた1例 -

神戸大学	放射線医学分野	上嶋 英介、八幡 宥徳、松代 啓吾、佐々木 康二 元津 倫幸、岡田 卓也、祖父江 慶太郎、山口 雅人 杉本 幸司、村上 卓道
同	心臓血管外科	幸田 陽次郎、宮原 俊介
大山記念病院		杉本 幸司

7. エタノールを用いた予防的塞栓術後12年で再破裂をきたした腎血管筋脂肪腫の一例

岐阜大学	放射線科	周藤 壮人、川田 紘資、野田 佳史、河合 信行 安藤 知広、加賀 徹郎、加藤 博基、松尾 政之
同	泌尿器科	加藤 大貴、横山 知弘、古家 琢也

8. 症候性子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術の臨床的検討

関西医科大学	放射線科学講座	田中 佑樹、狩谷 秀治、中谷 幸、小野 泰之 岸野 哲平、杉浦 侃志、谷川 昇
--------	---------	--

9. 肩関節痛に対する経カテーテル微細動脈塞栓術（TAME）:CT angiography を用いた血管解剖の把握と初期経験

奈良県立医科大学	放射線診断・IVR 学講座	大島 圭裕、佐藤 健司、岩越 真一 西尾福 英之、前田 新作、豊田 将平 松本 武士、茶之木 悠登、堀内 克俊 入里 真理子、田中 利洋
----------	---------------	---

～ 小休憩（10分）～

セッション 3 【門脈】 (演題10～14)

14:28～15:04 座長 城後 篤志 (大阪公立大学)

10. Hirota's grade 5 の胃静脈瘤に対して、大口徑バルーンカテーテルを使用し B-RTO を施行した一例

大阪公立大学	放射線診断学・IVR 学	米澤 宏記、山本 晃、大谷 暢之、光山 容仁 佐々木 扶実、大浦 達史、浅野 数男 松下 和樹、寺山 英作、岡崎 真大 阪井 雄紀、尾崎 正典、村井 一超 影山 健、寒川 悦次、城後 篤志、三木 幸雄
大阪赤十字病院	消化器内科	喜多 竜一

11. Portopulmonary venous anastmosis が術前 CT で微細な血管として認められた胃静脈瘤の一例

福井県済生会病院	放射線科	四日 章、宮山 士朗、山城 正司、櫻川 尚子 池田 理栄
同	呼吸器外科	小宮 英朗

12. HCC 切除前の PTPE で GS 片に加えて NBCA を用いた 1 例

大阪労災病院	放射線診断科	前田 宗宏、雪本 浩司、小川 和也、上田 賢
同	消化器外科	古賀 睦人、森 総一郎、辻江 正徳

13. 経皮経肝門脈塞栓術後に門脈本幹に血栓を形成した 3 症例の検討

愛知県がんセンター	放射線診断・IVR 部	大手 裕之、村田 慎一、長澤 宏樹 長澤 恭平、今峰 倫平、長谷川 貴章 加藤 弥菜、山浦 秀和、女屋 博昭 稲葉 吉隆
-----------	-------------	---

14. 腎不全を合併した肝性脳症に対して門脈体循環短絡塞栓術を施行した一例

大阪労災病院	放射線科	雪本 浩司、前田 宗宏、小川 和也、上田 賢
同	消化器内科	小池 侑紀仁、岡本 明之、法水 淳、平松 直樹
同	腎臓内科	小林 碧、山内 淳

セッション 4 【大血管】（演題15～18）

15:05～15:33 座長 東川 貴俊（三重大学）

15. 上行大動脈術後の吻合部狭窄に対して Palmaz XL で修復した一例

三重大学	放射線科	加藤 弘章、加藤 憲幸、大内 貴史、東川 貴俊 佐久間 肇
同	心臓血管外科	庄村 遊
伊勢赤十字病院	放射線科	中島 謙、茅野 修二

16. 4D-CT がエンドリークの診断に有用であった EVAR 後大動脈瘤破裂の 1 例

奈良県立医科大学	放射線診断・IVR 学講座	茶之木 悠登、岩越 真一、入里 真理子 大島 圭裕、横田 達哉、中井 貴大 前田 新作、市橋 成夫、田中 利洋
----------	---------------	---

17. BCG 膀胱内注入療法 3 年後に発症した感染性胸部大動脈瘤破裂の 1 例

福井県立病院	放射線科	杉浦 拓未、山本 亨、草開 公帆、池野 宏、吉川 淳 同
	心臓血管外科	鷹合 真太郎、西田 聡

18. 圧較差が小さい IVC 症候群に対してステント留置術が奏功した一例

京都府立医科大学	放射線科	三輪 樹、吉川 達也、平松 佑理、窪田 博亮 久野 光洋、岡本 敏幸、北口 知明、西本 雅和 前原 陽介、山端 康之、林 奈津子、廣田 達哉 山田 恵
----------	------	--

15:33～15:58

コーヒープレーク（25 分）

セッション 5 【穿刺焼灼療法、被曝防護】（演題19～24）

15:58～16:44 座長 児玉 大志（兵庫医科大学）

19. 嚢胞性腎腫瘍に対する凍結療法

兵庫医科大学 放射線医学教室 高萩 基仁、高木 治行、波多野 論子、松田 鋼介
横山 裕至、谷口 純一、河本 悠、小笠原 篤
児玉 大志、加古 泰一、小林 薫、山門 亨一郎

20. 小径腎癌に対する経皮的アブレーション治療：単施設・長期 follow-up 成績

三重大学 放射線科 藤森 将志、山中 隆嗣、松下 成孝、岸 誠也
永田 千里巳、福井 ひかり、大森 祐樹、佐久間 肇
兵庫医科大学 放射線科 高木 治行、山門 亨一郎

21. 骨軟部腫瘍に対する経皮的凍結治療

兵庫医科大学 放射線科 谷口 純一、高木 治行、高萩 基仁、小笠原 篤
児玉 大志、加古 泰一、小林 薫、山門 亨一郎
同 整形外科 川口 貴之、麩谷 博之

22. 膵癌術後の傍下大静脈リンパ節転移に対して、ラジオ波焼灼術を含めた集学的治療により長期生存が得られた1例

八尾徳洲会総合病院 肝臓外科 藤井 貴子、木村 拓也
神戸朝日病院 放射線科 小林 久人
同 内科 金 秀基

23. 放射線治療照射域内の肺、胸壁へ波及した凍結治療アイスボールにより、重篤な組織障害を来した一例

三重大学 放射線科 永田 千里巳、藤森 将志、山中 隆嗣、松下 成孝
岸 誠也、加藤 弘章、福井 ひかり、大森 祐樹
佐久間 肇

24. CT ガイド下専用 X 線防護板『かまくら』の、術者被ばく防護効果の検討

兵庫医科大学 放射線技術部 菊池 圭祐、松本 一真、萩原 芳明
同 放射線医学教室 高木 治行、池田 譲太、小林 薫、加古 泰一
児玉 大志、小笠原 篤、高萩 基仁、谷口 純一
松田 鋼介、波多野 論子、山門 亨一郎

セッション6 【AVM、異物回収】（演題25～29）

16:45～17:22 座長 前田 新作（奈良県立医科大学）

25. マイクロスフィアにより術前塞栓術を行った Yakes 分類 Type-IV 顔面 AVM の一例

大阪医科薬科大学 放射線診断科 横田 侃己、松谷 裕貴、重里 寛、山本 聖人
山本 和宏、大須賀 慶悟
同 形成外科 塗 隆志、浅香 明紀
同 脳神経外科・脳血管内治療科 平松 亮、矢木 亮吉
同 病理部・病理診断科 安田 恵美

26. 動脈塞栓のみで完全血栓化しえた骨盤内 AVM の 2 例

奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学 力久 翔太、前田 新作、佐藤 健司、
豊田 将平、松本 武士、茶之木 悠登
大島 圭裕、入里 真理子、西尾福 英之
田中 利洋

27. 全身麻酔下にエタノールを用いて塞栓硬化療法を行った臀部巨大動静脈奇形の一例

京都府立医科大学 放射線診断治療学 山端 康之、平松 佑理、坪井 恵亮
西本 雅和、岡本 敏幸、前原 陽介
吉川 達也、林 奈津子、廣田 達哉

28. 透析シャントの高度石灰化狭窄に対して PTA を試みたがバルーンカテーテルを破損し、異物回収を行った一例

聖隷沼津病院 放射線科 小竹 晃生

29. CV ポートカテーテル離断に対して当院でカテーテル回収術を行った 15 例

近畿大学 放射線診断科 上月 瞭平、鶴崎 正勝、浦瀬 篤史、小寺 卓
平山 歩、石井 一成

～ 小休憩（5 分）～

セッション7 【胆道、胸部】 (演題30～34)

17:27～18:04 座長 村田 慎一 (愛知がんセンター)

30. 胆嚢管の突破方法について

市立福知山市民病院 放射線科 竹内 義人、徳田 文太
京都府立医科大学 放射線科 平松 佑理、林 奈津子、山端 康之
京都府立医科大学附属北部医療センター 放射線科 佐藤 修

31. 急性胆嚢炎に対する経皮的胆嚢管ステント挿入術の臨床効果

京都府立医科大学 放射線科 平松 佑理、林 奈津子、山端 康之
市立福知山市民病院 放射線科 竹内 義人、徳田 文太
京都府立医科大学附属北部医療センター 放射線科 佐藤 修

32. 片肺全摘後症候群に対して IVR を施行した一例

兵庫医科大学 放射線科 松田 鋼介、児玉 大志、谷口 純一、高萩 基仁
小笠原 篤、加古 泰一、高木 治行、小林 薫、
山門 亨一郎

33. クライオ肺生検後に生じた仮性動脈瘤の一例

名古屋市立大学 放射線診断・IVR 科 宮崎 誠之、東海林 順平、大場 翔太
木曾原 昌也、中山 敬太、鈴木 一史
太田 賢吾、河合 辰哉、下平 政史
樋渡 昭雄

34. 経皮経甲状腺的に針生検を行った食道腫瘍の2例

愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部 長澤 宏樹、村田 慎一、大手 裕之
長澤 恭平、今峰 倫平、長谷川 貴章
加藤 弥菜、山浦 秀和、女屋 博昭
稲葉 吉隆

18:04

閉会の挨拶

— M E M O —

◇ 協賛企業 ◇

(50 音順)

CTM(株)
GEヘルスケアジャパン(株)
GE ヘルスケアファーマ(株)
PSP(株)
ゲルベ・ジャパン(株)
コヴィディエンジャパン(株)
シーマン(株)
シーメンスヘルスケア(株)
(株)中部メディカル
(株)テクノクラートコーポレーション
テルモ(株)
(株)東海メディカルプロダクツ
東レ・メディカル(株)
(株)フィリップス・ジャパン
(株)フォーム
富士フイルムメディカル(株)
ブレインラボ(株)
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)
メディキット(株)
(株)メディコスヒラタ
(株)メディコン
(株)八神製作所
(株)ワキタ商会

確かな提案力で、人と医療のために

Contribute
To
Medicine
医療業界への貢献



Customer
顧客第一主義
Technology
確かで信頼できる技術と知識
Mental
心・精神の安らぎ・笑顔

ヒトのココロの真ん中に

CTM株式会社

三重営業所
〒514-0013 三重県津市海岸町6番14号
TEL(059)213-7531 FAX(059)222-6322

岐阜営業所
〒500-8152 岐阜県岐阜市入舟町1丁目8番地 シャンテ岐阜1階
TEL(058)216-0227 FAX(058)216-0228

本社
〒466-0002 愛知県名古屋市昭和区吹上町1丁目201番
TEL(052)744-5550 FAX(052)744-5551

横浜営業所
〒232-0013 神奈川県横浜市南区山王町3-24-8 港横浜ビル5階
TEL(045)260-6206 FAX(045)260-6306

埼玉営業所
〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷3-12-14 コートアベニュー1階
TEL(048)789-6770 FAX(048)789-6845

Powered by
Edison

A CT SCANNER THAT LOOKS OUT FOR YOUR PATIENTS.

That's Intelligently Efficient.

医療現場のニーズに応え続ける。

GEヘルスケアのRevolution™ Maximaは、Deep Learning*技術を搭載したCTで、最適な撮影ポジショニングを自動解析・調整します。低被ばく高画質といった臨床的なメリットに加え、ワークフローの簡素化により、安全で質の高い検査をサポートします。GEヘルスケアのテクノロジーの実装を通じて、多様化する医療現場のニーズに応え、患者さんのために最善を尽くします。詳しくは、gehealthcare.co.jpをご覧ください。

Revolution Maxima (レボリューションマキシマ) 医療機器認証番号: 301ACBZX00013000
※Deep Learningは製品開発に用いられており、納入後に学習し続ける技術ではありません。
JB03625JA



非イオン性造影剤

処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

日本薬局方 イオヘキソール注射液

オムニパーク[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること



●シリンジ

240注 シリンジ 100mL (尿路・血管・CT用)
300注 シリンジ 50mL (尿路・CT用)
シリンジ 80mL・100mL (尿路・血管・CT用)
シリンジ 110mL・125mL・150mL (CT用)
350注 シリンジ 45mL・70mL・100mL (血管・CT用)

●バイアル

140注 50mL・220mL (血管用)
240注 20mL・50mL・100mL (尿路・血管用)
300注 20mL・50mL・100mL (尿路・血管用)
150mL (血管用)
350注 20mL・50mL (尿路・血管用)
100mL (血管用)
180注 10mL (脳槽・脊髄用)
240注 10mL (脳槽・脊髄用)
300注 10mL (脊髄用)

効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および使用上の注意等の詳細につきましては、最新の添付文書をご参照ください。

Rev.1.01 2020/08 OE-119KT-KH6 V1C12 JB80256XA
2020年8月作成

製造販売元(製品情報お問い合わせ先)

GEヘルスケアファーマ株式会社 東京都港区赤坂5-2-20 TEL 0120-241-454

GEファーマ



PHILIPS

Azurion

With Azurion performance and superior care become one

新世代イメージガイド下治療プラットフォーム Azurion は、
大量の手技を簡便かつ確実にを行うことを可能にし、
検査室のパフォーマンスを向上させ、より質の高い治療をサポートします。

innovation you

株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

Azurion 血管造影X線診断装置

販売名: 血管造影X線診断装置 Azurion
医薬品製造販売番号: 220ACBZX00012000
医療機器製造販売/特定保守管理医療機器
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.の
商標または登録商標です。
© 2017 Philips Japan, Ltd.

医療情報サービスに、 新たなシナジーを。

4月1日、PSPとNOBORIは、生活者、医療従事者、
社会とが医療情報を共有し、より利便性の高い
サービスを提供するため合併いたしました。

PSP 株式会社 **NOBORI** Ltd.

PSP は、生活者と医療機関と地域とが連携して、医療サービスに
関する資源を分かち合い、生活者自らが医療の担い手で
あるという意識のもと、医療を支えていく。

そんな未来に向け、これからの健康な社会を支える医療情報イン
フラの構築を目指し続けます。



PSP

TechMatrix Group



PSP株式会社 <https://www.psp.co.jp> お問い合わせ promo@psp.co.jp

**Boston
Scientific**
Advancing science for life™

Breakthrough™
Microcatheter

SUCCEEDO™
0.016" Peripheral Guidewire

Breakthrough™ AI 18 **NEW**
Microcatheter

**"Selections for Access and Embolization"
"Right Device in Right Place"**

NEW

Breakthrough™ 2 Marker
Microcatheter

Interlock™ -18 Coil
Fibred IDC™ Occlusion System

IDC™

IDC™

IDC™ Soft

Interlock™ -35 Coil
Fibred IDC™ Occlusion System

販売名: マイクロカテーテル2
医療機器承認番号: 21700BZZ00471000
製造販売業者: 株式会社ハイレックスコーポレーション

販売名: HB-IVR ガイドワイヤー
医療機器承認番号: 21300BZZ00438000
製造販売業者: フィルメック株式会社

販売名: プラチナコイル バスキュラー オクルージョン システム
医療機器承認番号: 21000BZY00328000

販売名: Interlock-35 コイル
医療機器承認番号: 22600BZX00207000

販売名: Fibred IDC コイル
医療機器承認番号: 22100BZX01103000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2019 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp
PSST20190604-0570



ExacTrac Dynamic®

A new dimension of patient
positioning & monitoring

Learn how the next generation of ExacTrac
is streamlining radiotherapy treatments for a
broad range of clinical workflows.

製造販売元

ブレインラボ株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-2-16
TEL. 03-3769-6900 FAX. 03-3769-6901
jp_sales@brainlab.com
brainlab.com/ja/

製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
販売名: エグザクトラック 医療機器承認番号: 22200BX00108000

© 2021 Brainlab AG / RT_AD_JP_ExacTrac Dynamic_Mar22_Rev1 /
ExacTrac Dynamic is a registered trademark of Brainlab AG or an affiliated company,
see www.brainlab.com/trademarks for details.

セイエイエル・サンテグループ



すべての人の健康のために
地域社会とつながり、**予防・医療・介護**のサービスを通じて「人」を支える

株式会社 **八神製作所**

-Human Care Company-

YAGAMI 〒460-8318 愛知県名古屋市中区千代田二丁目16番30号 TEL. 052-251-6671 (代)

www.yagami.co.jp



写真と映像の総合商社

ワキタ

代表取締役 堀江 大 介

■メディカル事業部 ■ビジネスソリューション事業部 ■家電事業部
■カメラ・時計・宝飾品事業部 ■技術サービス事業部 ■フォトギャラリー

本 社 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目10-68 (上前津北)

TEL 052(251)5221(大代表) FAX 052(251)0322

営業所 岡 崎 ☎0564(52)7414 岐 阜 ☎058(275)1911 三 重 ☎059(227)5188
長 野 ☎026(228)5161 松 本 ☎0263(26)8166 飯 田 ☎0265(24)5474
金 沢 ☎076(252)4381 福 井 ☎0776(23)7489 富 山 ☎076(451)6525

<http://www.kk-wakita.co.jp>

Optiray[®]

loversol



非イオン性造影剤

オプチレイ[®]

イオベルソール注射液

薬価基準収載

Optiray[®]

320注20mL/50mL/100mL
350注20mL/50mL/100mL
240注シリンジ100mL
320注シリンジ75mL/100mL
350注シリンジ100mL/135mL



処方箋医薬品^{注)} 注) 処方箋医薬品: 注意—医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社**

東京都千代田区麹町6丁目4番6号 <http://www.guerbet.co.jp/>

オプチレイ、Optirayは登録商標です。

2021年9月作成
OPT210911